

willie's Trombone Mouthpieces

中路英明氏モデル Emperor(エンペラードル 帝王)



オバタラ、Los Maestros 熱帯 Jazz 楽団、角田健一 ビッグバンドと活躍するトロンボニスト・中路英明氏の シグネチャーモデルです。

中路氏と willie が数えきれないほどの意見交換を重ね、50本以上に及ぶ試作品を経て完成。

シグネチャーモデルにありがちな、一般プレイヤーにおける扱いにくさを徹底的に嫌い、どなたにも吹きやすい「究極の7C」を目指しました。

最大の特徴は独創的なボアデザインにあります。

カップ側から6.3mm~5.8mmへと自然に変化するダブルボアを採用。カップから第1ボアへは複合Rで繋がっています。

バックボアにも工夫。
willie 初の構型バックボアは、スロート部に「段」を施しています。

これらによって全音域に渡って立ち上がりの良さを響きを損なわずに実現。ハイトーンのコントロール性もスタンダードモデルよりさらに向上。

サイズはBachの7C相当

そしてもう1モデル **princesa**(プリンセサ/女王)

emperorのダブルボアを6.3mmのシングルボアとし、バックボアをストレートバックボアとしたもの。

emperorよりオープンな吹奏感。さらに扱いやすい特性に。

princesaは中路氏シグネチャーモデルではありませんが、氏も大変気に入っており、リリースを強くすすめ評価したモデル。

外観(ウェイト)デザインは両モデル共通のオリジナルデザイン。中路氏のこだわりが随所にちりばめられています。

全長はスタンダードラインに比べ5mm短縮しながら、BE-BOPと同一の重量(162g)を確保。全体に均一な重量配分も、全音域で圧倒的な鳴りに一役買っています。

Emperor / Princesa 各

税込定価 SP ¥24,150 GP ¥30,450



【emperor】

カップ直径 24.75mm
ボアサイズ 6.3mm ~ 5.8mm
バックボア 段付き構型
スモールシャンク

【princesa】

カップ直径 24.75mm
ボアサイズ 6.3mm
バックボア ストレート
スモールシャンク

【両モデル共通】

グリップ感到優れたリムやや浅めのカップ
優美な外観

製作者中込氏のコメント：『emperor』は2009年3月14日に滝野川会館で行われた日本トロンボーン協会「トロンボーンアカデミー&フェスティバル」において鮮やかなデビューを果たし、以後中路英明氏の新しい相棒としてスーパープレイを支えています。

コンボ、ビッグバンド、サルサ、スカといった様々なジャンルに対応。
特に新学期を迎え、希望に胸を膨らませるフレッシュなジャズ・プレイヤーに自信を持っておすすめできます。

ご案内：商品の改良等により、予告することなく仕様や価格の変更が行われる場合もございます。2009年4月現在

取扱店：

販売元：
真田貿易株式会社
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-3-7 真田ビル2F
電話：03-5480-2678 FAX：03-5480-2469
http://www.sanada-co.jp/